



2025 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社しずおかフィナンシャルグループ
代表者名 取締役社長 柴 田 久
(コード番号 5831 東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 松 下 英 人
(TEL 054-261-3111)

当社株式を活用した一般財団法人の活動支援に関するお知らせ

2025 年 11 月 7 日開催の取締役会において、子会社である株式会社静岡銀行が設立を検討する一般財団法人（以下「本財団」という。）に対し、当社株式を活用した支援の検討を開始することを決議しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 本財団設立の目的

しずおかフィナンシャルグループは、基本理念「地域とともに夢と豊かさを広げます。」を掲げ、地域で生まれ育った総合金融グループとして、グループ各社が多様な価値を提供し、地域の経済と文化の発展やステークホルダーの皆さまの心の充実に貢献できるよう、各種事業を推進しています。

2023 年度より推進している第 1 次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」では、2030 年度の目指す姿を「すべてのステークホルダーがサステナブルかつ幸福度が高まっている状態」と定め、地域やお客さまの課題解決やニーズへの対応に注力し、ステークホルダーの皆さまのウェルビーイングの継続的向上および当グループの企業価値向上の両立につながる活動に取り組んでいます。

その一環として、子会社である株式会社静岡銀行は、新たな産業創造や課題解決プロジェクトを創出するとともに、地域の将来を担う人財を育成し、イノベーションを継続的に生み出すまちづくりの実現に貢献するため、本財団設立の検討を開始することとしました。

2. 本財団の概要（予定）

- ①名称：一般財団法人静岡ミライ共創（仮称）
- ②設立年月：2026 年 7 月予定
- ③基本財産：3,000,000 円（株式会社静岡銀行より出捐する）

本財団では、静岡県内に新設する共創施設を起点として、静岡県を中心とする企業や自治体、教育機関、学生および地域のお客さまに加え、国内外のスタートアップ企業などを対象に、事業創造や地域課題の解決を目的とする各種イベントやプログラム、投資や助成を行うことを検討します。

これらの活動を通じて、地域での新たな産業創造、課題解決プロジェクトを創出し、産業振興および地域社会の健全な発展、地域の未来を支える人財育成に寄与することは、中長期的な社会価値を創造するとともに、当グループの企業価値の向上にもつながるものと考えています。

なお、代表理事の選任や運営規模等は、今後検討を進めてまいります。

3. 本財団の活動原資の検討

当社では、本財団の活動を安定的に支援するため、信託銀行を受託者とする他益信託を設定し、当該信託銀行に信託財産として当社株式を割当てること（以下「本自己株式処分」といいます。）を検討しています。本自己株式処分が実施された場合、当該信託銀行は、当社株式の配当による信託収益を本財団に交付し、本財団は当社株式の信託収益を原資として活動することができます。

処分する自己株式数は、希薄化による株式市場への影響を考慮し、4 百万株程度（発行済株式総数の1%未満の範囲）とする予定であり、本自己株式処分により当該信託銀行は、保有する株式について議決権を行使しないものとします。

また、本自己株式処分にかかる処分価額は当社株式 1 株につき 1 円に設定することを予定しており、当該信託銀行に対する「有利発行」に該当することとなるため、当社株主総会（2026 年 6 月開催予定の第 4 期定時株主総会）における特別決議による承認を経ることを条件とします。なお、処分の時期は 2026 年度中とする予定です。

本自己株式処分の概要につきましては、決定次第開示いたします。

以 上